

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 002	提案機関名	神奈川県 環境農政局 水・緑部 水源環境保全課		
要望問題名 「水源環境保全・再生実行5か年計画」の森林に関する施策の評価検証のための解析				
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】				
○背景 現在、「良質な水の安定的確保」を目的として、「水源環境保全・再生実行5か年計画」(平成19～23年度)に基づく特別対策事業を推進しているが、次期5か年計画(平成24～28年度)の検討においては、現在の事業の効果を検証する必要がある。 現計画においても、森林モニタリング調査(対照流域法等)が実施されているが、調査地点の現況の把握が重要であるため、21年度以降当面の間は、事前調査が予定されており、また、その後は長期的な事後調査の継続とデータの蓄積が必要である。				
○内容 そのため、補完として、自然環境保全センターが、県事業部門や他の県試験研究機関、大学等外部の試験研究機関と連携して、水源の森林づくり事業等のモニタリング調査データの活用や、既往文献等の調査により、森林に関する施策の効果検証のための解析を行う。				
○対象地域 相模川・酒匂川水系の流域(県外上流域を含む)及び地下水を水道水源としている地域				
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内			
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター			
備考				

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究企画部研究連携課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 森林の水源かん養機能評価と情報提供に関する技術開発			
対応の内容等 現在、かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画にそって、森林地域における施策の評価検証のために、森林地域における個別モニタリング調査や森林環境調査における対照流域モニタリング調査などを実施中です。 要望の件については、これら実施中の取り組みを踏まえて、水源環境保全再生県民会議施策専門部会等と連携して、相模川・酒匂川水系の流域の水源林エリアに含まれる森林地域を対象として、水源の森林づくり事業等の森林地域での関連施策のモニタリング調査データや森林環境調査のデータなどを収集・整理するとともに、評価検証に向けた手法検討および試行的な総合解析にも取り組みます。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			